

平成22年度

農村環境の広域的な保全に向けた
構想づくりガイドブック

農村振興局

平成22年4月20日

農林水産省

目 次

| | |
|-----------------------------------|----|
| 第1章 農村環境の広域的な保全の基本的な考え方 | |
| 1.1 農村環境の広域的な保全とそれを活かした地域づくり | 1 |
| 1.2 農村環境の広域的な保全とそれを活かした地域づくりの構想 | 5 |
| 1.3 ガイドブックの位置づけ | 6 |
| 第2章 農村環境の広域的な保全に向けた構想づくり | |
| 2.1 構想づくりのプロセス | 7 |
| 2.2 構想づくりに係る手法 | 8 |
| 第3章 農村環境の広域的な保全とそれを活かした地域づくりのプロセス | 9 |
| 3.1 広域的な地域で共有する「目標・ビジョン」をつくる | 11 |
| 3.1.1 「目標・ビジョン」づくりのための素材を抽出する | 14 |
| 3.1.2 「目標・ビジョン」づくりの参加主体を確認する | 18 |
| 3.1.3 「目標・ビジョン」を設定する | 22 |
| 3.2 「目標・ビジョン」の実現プロセスを想定し推進体制を構築する | 25 |
| 3.2.1 目標・ビジョンの実現プロセスを想定する | 26 |
| (1) 「目標・ビジョン」を実現するための事業メニューを想定する | 26 |
| (2) 「目標・ビジョン」を実現するための主体を想定する | 29 |
| (3) 実現プロセスを想定する | 30 |
| 3.2.2 推進体制を構築する | 32 |
| 3.3 構想を取りまとめる | 36 |
| 第4章 構想づくりに係る手法 | |
| 4.1 農村環境を広域的に調査・評価する | 39 |
| 4.1.1 地域の概要を示す情報を整理する | 43 |
| 4.1.2 広域的な視点から地域の環境資源を整理する | 46 |
| 4.1.3 地域活動、環境保全の取組を整理する | 60 |
| 4.1.4 既存の各種計画を整理する | 64 |
| 4.1.5 目標・ビジョンの候補を作成する | 68 |
| 4.2 構想づくりに向けて合意形成を進める | |
| 4.2.1 きっかけをつくる、参加を促進する | 72 |
| 4.2.2 協働に向けた合意を形成していく | 76 |
| 4.2.3 住民参加組織づくりのノウハウを活用する | 81 |
| 4.2.4 ワークショップを活用する | 83 |